

相談事業部 質問	相談事業部は相談員の育成と自死対策支援の活動を行っております。 どのような研修があれば、積極的に参加したいと思いますか？具体的な研修についての要望がございましたら教えてください。
-------------	--

青森回答		
支部会員歴	年代	回答
10年以上 ～15年未満	60代	地域毎に存在する困窮者の支援制度の紹介 ①希死念慮に対する相談対応研修 ②ハラスメント被害者相談対応研修
1年以上 ～5年未満	70歳以上	電話相談研修
	60代	デブリーフィングの仕方
	50代	今は心身に余裕がないので思いつきません。
	40代	複数の実例に基づいた実践的な研修
	30代	実践形式の研修

秋田回答		
支部会員歴	年代	回答
15年以上～20年未満	60代	前回のような自死に関わる学びは関わる勇気がもてるのでシリーズ化していただくこともうれしいです
10年以上 ～15年未満	70歳以上	仕事があり、時間が取れなかったから、Zoomとかなら、参加できたり、後から、見ることも出来る。
	50代	カウンセラーもクライアントも暗くならない方法
		「電話相談のコツ」「SNS相談のコツ」など、相談媒体に特化した対応の仕方についてe-ラーニング形式で行います。電話相談もSNS相談も、対面と比べて情報量が大きく少ないので、どのように相談者理解をするかを解説します。カリキュラムには必ず、OJT（相談実務に数日間従事する）を入れるといいかもしれません。
5年以上～10年未満	60代	事例検討会

岩手回答		
支部会員歴	年代	回答
20年以上	50代	具体的相談事例紹介とその対応例。好事例と逆に悪い事例も。
15年以上 ～20年未満	60代	トラウマケアです。
		対応に自信がないので積極的に参加を躊躇してしている
5年以上	60代	参加希望します
1年以上 ～5年未満	50代	クライアントに死にたいと言われた時の対処法について。
	50代	能力も経験も乏しい自分には何もできないと思っていましたが、講師のお話は命を守る使命感にあふれていて勇気をいただきました。やはり現場に精通している意識の高い先生による研修を望みます。
		講座のように、どこかに集まって、こういう話をされたらこう答える的な実践を見てみたい。
1年未満	40代	相談員になるための勉強がまだよくわかっていないので、今は要望はありません。
	30代	死というセンシティブな話題に対してどう向き合うかは学びが必要

相談事業部は相談員の育成と自死対策支援の活動を行っております。
 どのような研修があれば、積極的に参加したいと思いますか？
 具体的な研修についての要望がございましたら教えてください。

山形回答

支部会員歴	年代	回答
10年以上 ～15年未満	60代	電話相談対応 精神疾患の理解とその対応 ゲートキーパー
5年以上 ～10年未満	60代	時々、自殺をにませるクライアントからの相談を受けることがあり、自身のレベルアップの必要性を感じています。そのため、実際に多くのこうした相談に対応している「経験者」と、その対応方法をきちんと解説できる「理論的な知識のある方」の両方が参加する、ロールプレイングのワークショップであれば積極的に参加したいと思います。なかなか両方の要素が揃う講座は少ないように思います。 活動の内容を知りたい
1年以上 ～5年未満	70歳以上	電話での危機対応への具体的な対応の方法や事例研究。
	40代	相談となると傾聴だけでは不足だと思います。傾聴以外のテクニックを教えてください。

宮城回答

支部会員歴	年代	回答
20年以上	70歳以上	ポストインターベンション
		理論的なものを皆で輪読する会、それを実践する会、などがあると実践力の向上につながる。
	60代	以前実務で自死事案発生時の職場に対するアフターケアをやっておりました。そういった分野の必要性も感じております。
		産業カウンセラーが、中小企業で相談室を作るための仕組み作りの事例。
		認知行動療法
		自死対策支援は、専門性が問われると思いますし、相談内容も多岐にわたりますから、シリーズで学べるもの、実際に近い事例検討などができる機会があるとありがたいです。
		事例検討会
15年以上 ～20年未満	60代	事例検討やロールプレイ
		経験豊富な精神科医、カウンセラーの事例を交えた研修。
	50代	あまりお金がかからない。
		現在相談員を実際にされている方々の経験を伺うことができるような研修。
		専門性の高い講師と内容であれば参加をしていました。
10年以上 ～15年未満	50代	飽きない講座。
		危機対応やグリーフ支援の研修
		事例検討

相談事業部は相談員の育成と自死対策支援の活動を行っております。
 どのような研修があれば、積極的に参加したいと思いますか？
 具体的な研修についての要望がございましたら教えてください。

10年以上 ～15年未満	40代	リファラーの仕方に関する研修。提携医療機関の紹介などの研修。人格障害への対応の研修。
	60代	グリーフケア
5年以上 ～10年未満	50代	能力向上教育のような、実技研修付きのがあると嬉しい。初心者や、久しぶりの方に参加して欲しいと書いてると安心して参加出来る。
		受講した先に活動できるところがある。とわかれば、受講したい。
		企業における相談事例にみる時代の変遷と現在の企業動向。
		シニア講座のような科目を設定して単位取得形式が良い
1年以上 ～5年未満	50代	メンタルヘルスの講習会（無料、もしくは安価な設定で）
		逐語記録の研修。
		セルフケアの研修
		もっと小さいうちからカウンセリングに親しめたらと思います。
		学校ではまだカウンセリングは敷居が高いとされています。先生ですらそうです。
		基本的な講座受講の機会。
		自身ができるだろうか、と踏み出せない気持ちがあるので実際の支援の場の見学機会があればうれしい
	40代	教室で講座を受けていた時と実際のカウンセリングは違う部分もあると思うので、そういったところを聞いてみたい。
		以前参加させていただいた、いのちの電話さんからの講習や、相談員経験者からの事例、ケースの研修会など学びを深められると安心して参加してみようと思えると思いました。
		グループワークや事例検討ができるとイメージアップできると思います。
	30代	都合が合えば参加したい。
		相談員自身のメンタルケア（セルフケア・グリーフケア）に関する研修を希望する。重い相談を継続的に受ける中で、二次的外傷性ストレスやバーンアウトのリスクを感じる機会がある。相談員が長く活動を続けるために、自らの心を守る方法や、事例を安全に振り返る場（グループスーパービジョン等）についての研修があれば参加したい。

福島回答

支部会員歴	年代	回答
15年以上 ～20年未満	60代	事例検討
	50代	事例情報提供と、そこから得た教訓。加えて、さらにいい方法があるかどうかについての討論（提供者を否定しない配慮を必須で）。
		機会（日時のタイミング）があれば、受けてたいです。

相談事業部は相談員の育成と自死対策支援の活動を行っております。

どのような研修があれば、積極的に参加したいと思いますか？

具体的な研修についての要望がございましたら教えてください。

10年以上 ～15年未満	60代	自死対策支援活動で、電話相談があれば参加したいです。その際には、参加条件をあげていただいて、研修時間を何時間など設けていただければと思います。
	50代	事例検討会
	40代	メンタルヘルス

相談事業部
質問

カウンセリングの実務において、困難を感じる場面がありましたら教えてください。

青森回答

支部会員歴	年代	現就労形態	回答
20年以上	60代	契約社員・嘱託社員	見立ての困難さを感じています
10年以上	60代	正社員・正職員	情報共有の線引き。
～15年未満	50代	正社員・正職員	カウンセリング業務に日常従事していないため、場面がありません。
1年以上	70歳以上	正社員・正職員	上司、人事との調整
～5年未満	60代	正社員・正職員	カウンセリング自体を苦痛と感じている人
	50代	経営者・自営	今は心身に余裕がないので思いつきません。

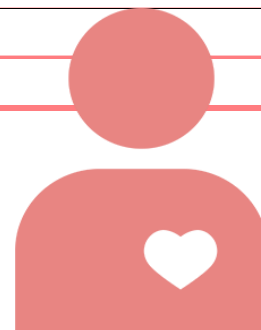
秋田回答

支部会員歴	年代	現就労形態	回答
15年以上～20年未満	60代	経営者・自営	情報共有の線引き
10年以上 ～15年未満	70歳以上	経営者・自営	職場の連携
	50代	正社員・正職員	職場との連携
	50代	経営者・自営	私が直面したのは「倫理的判断」でした。義務の衝突は、相談員としては理解を深め、自分なりの線引きをする必要があります。
5年以上	60代	契約社員・嘱託社員	・職場との連携 ・情報共有の線引き
～10年未満	40代	正社員・正職員	経営者の理解が進まない



岩手回答

支部会員歴	年代	現就労形態	回答
20年以上	50代	契約社員・嘱託社員	・職場との連携　・上司、人事との調整　少ない回数や担当が変更 する中でのカウンセラー間の情報共有
15年以上 ～20年未満	60代	契約社員 嘱託社員	職場との連携　見立ての難しさ 見立て
		経営者・自営	・組織的に行う面接、例えば新人のメンタルヘルス面接では、本人は悩みなんか無いと話します。が、それは鵜呑みにはできず、心さえ開いてくれればいろいろな問題を抱えていることがわかります。限られた時間枠の中でそこまでCLに近づけるかどうか、あの手この手で毎回50分1本勝負をしているような感じです。 ・私の場合は、大半のCLが上司からすすめられて来たビジター型の相談者です。上司にどこまでフィードバックすればいいかは、毎回悩みます。 ・若い方のトラウマケアを数回にわたって続けていた時、ある時から来なくなりました。こちらからは連絡がとれないため、どうしているのだろうか、会社を辞めてしまったのか、悪化して外出もできないようになってはいないか、などなど心配ばかり募りました。こちらから積極的に介入できないことにもどかしさを感じました。 ・自殺念慮はままありましたが、自殺企図を繰り返しているとなるとこのまま返してよいものかどうか悩みました。 ・専門医にリファーしたいケースは多々あります。しかし現実的にリファーと言っても情報提供しかできません。それもたいていのクリニックは新患は受け付けないか、半年待ちと言われるようです。なにか秘策はないものかと悩みます。
5年以上 ～10年未満	60代	パート アルバイト	キャリアコン歴長い上司が変な人で困っている。が上司自身気づいていない。
	50代	経営者 自営	フリーランスとして活動しているため、カウンセリングの良さを伝えること
1年以上 ～5年未満	50代	正社員 正職員	実務経験が無いのが悩みです。 見立ての難しさと情報共有の線引き、人事と上司の調整。
	40代	正社員 正職員	自分自身のメンタル調整 見立ては難しいと感じます
1年未満	30代	正社員・正職員	上司との連携



山形回答

支部会員歴	年代	現就労形態	回答
15年以上～20年未満	60代	経営者・自営	職場との連携
10年以上 ～15年未満	60代	正社員・正職員	職場で活用されていない
		契約社員 嘱託社員	職場の理解。特に、創業者とのギャップ。 事業所に倫理的に決定的な誤りがあった場合の伝え方
5年以上 ～10年未満	60代	正社員	CLに回答を求められた時
	40代	正職員	上司、人事との調整 ・見立ての難しさ ・情報共有の線引き
	60代	無職	多様な理由から人を信用できなくなっているクライアントへの対応に困難を感じます。そうした方は、笑いながら表面的な話だけをして面接を終わらせたい傾向があるように見受けられます。カウンセラー側に、話を深めるための「引き出し」やアプローチの技術がないと、双方にとって効果の少ないカウンセリングになってしまうという難しさを実感しています。
1年以上 ～5年未満	60代	契約社員・嘱託社員	見立ての難しさ、情報共有の線引きは難しいと感じることがあります。
	40代	正社員 正職員	職場との連携。面談をする中で、相談者のことを職場の上司は良く思っていないケースが多いので、いかに相談者が悪者にならないか注意して対応しています。また自部門の上司も面談について理解していないので困難を感じています。

宮城回答

支部会員歴	年代	現就労形態	回答
20年以上	70歳以上	パート・アルバイト	情報共有の線引き、倫理的判断
		無職	疾病性が高く、再燃・再発を繰り返しているクライアントへの対応
	60代	契約社員 嘱託社員	ケースによって変化するので例で上げられたもの以外にもあると認識しております。 主治医や職場との連携
		経営者 自営	雇用している障害者（精神疾患を抱え業務がこなせるとは思えない）の相談と休職を悪用していると思われる従業員の対応。 難事例の進め方、倫理ジレンマ
		無職	見立ての難しさはもちろんのこと、職場との連携や情報共有の線引きはある程度の職場環境(キーパーソンやそれぞれの職位の役割など)を理解していないと動けません。また、自分の立ち位置をわきまえていないと公正な判断や対応が妨げられてしまいます。
15年以上 ～20年未満	60代	契約社員 嘱託社員	見立ての難しさ、職場との連携と情報共有の間の線引き。 見立てに伴う支援方針
		パート・アルバイト	他職種との連携、情報の共有
	50代	契約社員・嘱託社員	見立ても難しいですが、直接職場とは繋がれないため、ご本人への助言に限界を感じることは多々あります。
		経営者	記録の取り方

10年以上 ～15年未満	60代	経営者・自営	情報共有の線引き
	50代	正社員 正職員	上司との調整
			過去の体験について恐怖や心の痛みを抱えている方へのアプローチが難しい。
		契約社員・嘱託社員	一方的な高齢者
		経営者 自営	組織にもできることは限られる(従業員が少ない事業場はなおさら)ので、その辺の調整することの難しさは常に感じております。
5年以上 ～10年未満	40代	正社員 正職員	職場での合理的配慮。障害者雇用やリワークなどジョブコーチや就労移行支援事業所との連携
	60代	契約社員・嘱託社員	職場との連携なし
	50代	正社員 正職員	リファー先
			情報共有の難しさは感じる。産業医や保健スタッフとの連携は安心してできるが、会社側と話す時は、相手の知識やレベルを把握するまで心配で共有できない。そこまでの関係性を作るまでが長い。
		パート・アルバイト	見立ての難しさです。
1年以上 ～5年未満	50代	経営者・自営	個人でのカウンセリングは費用が発生するので可能な限りカウンセリング回数を減らしたい一方、継続が必要でも費用面から簡単に「また来週」とは言えないジレンマ。
	40代	経営者・自営	実務に就くまでが難しい。
	60代	パート・アルバイト	見立て
	50代	正社員 正職員	人事との連携、すでに契約しているカウンセラーがいるのでそちらが対応しており関わりそのものが難しい
			まだカウンセラーになっていないのでわかりません。
			上司の意識改革
			情報共有の線引き。
	40代	契約社員 嘱託社員	情報共有の線引きは難しいと感じます。
		パート・アルバイト	企業内相談の守秘義務
			倫理判断
	40代	経営者・自営	職場との連携
		無職	連携を構築していくのはなかなか難しいのかなぁーと思いました。
	30代	正社員・正職員	上司・人事との調整



福島回答

支部会員歴	年代	現就労形態	回答
20年以上	60代	経営者・自営	世代間ギャップなど
15年以上 ～20年未満	60代	契約社員・嘱託社員	・情報共有の線引き
	50代	契約社員・嘱託社員	情報共有の線引き（集団守秘義務ありの場合で）
		一般派遣労働者	情報共有の線引き。
10年以上 ～15年未満	60代	パート・アルバイト	見立ての難しさはいつも感じています。担当職員など関係者には必ずその難しさについてはお話しするようにしています。
	50代	正社員・正職員	情報共有の線引き
	40代	正社員・正職員	職場と人事の調整
5年以上～10年未満	40代	正社員・正職員	診断は受けていないいわゆるグレーゾーンといわれる方の面談のとき、どうしても話が噛み合わず難しさを感じている。 受診したこともなく、もちろん医師からの診断もなく、医療にも福祉にも繋げることができずどうしたものかと考えてしまう。

相談事業部 質問	相談事業部が開催している研修やイベントについて、改善して欲しい点がありましたら教えてください。
-------------	---

青森回答	
支部会員歴	回答
10年以上 ～15年未満	毎回、お伝えしていますが、事情は察しますが仙台中心の開催を現状より見直していただき、地方都市(県庁所在地以外も含め)開催を増やしていただきたい。
1年以上 ～5年未満	今は心身に余裕がないので思いつきません。 養成講座の復習ができる講座を設けて欲しい

秋田回答	
支部会員歴	回答
10年以上～15年未満	※ 質問の意図がよく分かりませんので、回答は差し控えます。
5年以上～10年未満	説明がなく不鮮明

岩手回答	
支部会員歴	回答
15年以上 ～20年未満	私たちはプロボノをもっとやるべきだと思います。 それが産業カウンセラーの社会的な地位向上にもつながります。 なのでイベントを増やしてはどうかと思います。
5年以上～10年未満	職場定着のために職場で悩みを相談できない人のための電話相談 登録して仕事に繋いでいただきたいです。独立の仕方を知りたいです。
1年以上 ～5年未満	登録カウンセラー基礎研修10科目が年3科目程度しか開催されず、タイミングが合わないといつまでたっても実践研修を受けられないという課題が解決されようとしていてよかったと思いますが、頑張っすべて履修した者には相応の待遇を与える必要があるのではないのでしょうか。

山形回答	
支部会員歴	回答
5年以上 ～10年未満	登録カウンセラー研修については、過去に受講した際、当時の指導方針や対応に強い疑問を感じる経験があり、現在は受講に興味を持てない状況です。 また、働く人の電話相談等についても、現在は他の電話相談ボランティアとしての活動や、自身の主催する勉強会の運営（ゆっくりと必要な方に心理学の知恵を届ける活動）に時間を充てており、参加を検討していません。
1年以上～5年未満	具体的な表記はわかりやすいので、改善してほしいです。（事務局注：原文ママ）

宮城回答

支部会員歴	回答
20年以上	働く人の電話相談の受電数が少ない
	ロードマップが分からなくなってしまう、自分の受講歴が中途半端でこれから何を受講すれば良いか選択できずにいます
	資格を取っていける研修の開催 他団体とコラボして其々の療法などの資格
	働く人の電話相談を通常的にやれると助かる人が増える。また、実践力の向上にもつながる。
15年以上 ～20年未満	もし可能であれば、東北支部で受講できるシニア産業カウンセラー講座が増えると嬉しいです。
	研修の具体的な内容がわかるようにしてほしい。
	働く人の電話相談や孤独孤立ダイヤルの周知活動はあまりされていないように思います。勿体なく感じます。
	(昔はテッシュを配ったり、ニュースに出ていたりしましたよね)
10年以上 ～15年未満	自分が登録カウンセラーになりうるには何が必要かよくわからなくなった
	時間の短い講座、午前もしくは午後だけで終了する、時間帯。派遣先リストひよさささ(事務局注：原文ママ)
	直前の情報提供が多いように感じます。スケジューリングに余裕を持ちたいのでなんとかありませんでしょうか。
5年以上 ～10年未満	研修やイベントは基本的に仙台市内ですが、県内のいろいろな場所で開催してほしいです。
	電話相談など会員が活躍できる場所がないとスキルアップなどにもつながらない
1年以上 ～5年未満	もっと実践につながる機会を設けてほしい。
	申し込み用紙がPDFではないほうがありがたいです。
	全てにおいて研修会がもっとあるといいなぁーと感じております。

福島回答

支部会員歴	回答
10年以上 ～15年未満	登録カウンセラー基礎研修が1年間で完結しない。
	日程もイレギュラーでわかりにくい。
	定期的に開催してほしい。座学などは録画した動画にしてもらってもかまわない。
	現役で働いていると研修日時が固定であると助かる。
5年以上 ～10年未満	福島県での研修の充実
	自分で情報を取りに行っていないからかもしれませんが、あまり開催予定や実績を把握していません。

相談事業部 質問

派遣カウンセラーとして活動するために、どのようなサポートがあると参加しやすくなりますか。未経験の方のご意見もご自由にお願いします。

例)・ケース共有の機会(事例検討) ・活動後のフォロー面談 ・定期的に集まる場 など

青森回答

支部会員歴	年代	回答
10年以上～15年未満	60代	ケース共有の機会提供、経験者によるチューター制度のようなもの
5年以上～10年未満	50代	定期的に集まる場
1年以上 ～5年未満	70歳以上	例、すべて
	60代	事例紹介
	40代	活動後のフォロー面談はもちろんだが、派遣前に少ない現場経験をサポートしてくれるような、事前講習
	30代	支部単位よりもさらに近くにチューターとなる先生がいる、交流があれば参加しやすい

秋田回答

支部会員歴	年代	回答
10年以上 ～15年未満	50代	スーパービジョンの機会 事例集の公開
5年以上～10年未満	60代	・活動後のフォロー面談・定期的に集まる場

岩手回答

支部会員歴	年代	回答
20年以上	50代	・ケース共有の機会（事例検討）
15年以上 ～20年未満	60代	支部内での事例研究会の開催。 共通資料
5年以上 ～10年未満	70歳以上	派遣カウンセラー事業をしていることさえ知りません。
	60代	困った時にリアルタイムで相談できるパイプが欲しいです
1年以上 ～5年未満	50代	定期的に集まる場 ケースの共有と、定期的に集まる場
	40代	活動後のフォロー、活動している方の経験談の紹介 派遣先とのやり取り全般。待遇面などの情報提供
	30代	定期的に集まる



派遣カウンセラーとして活動するために、どのようなサポートがあると参加しやすくなりますか。

未経験の方のご意見もご自由にお願いします。

例)・ケース共有の機会(事例検討) ・活動後のフォロー面談 ・定期的に集まる場 など

山形回答

支部会員歴	年代	回答
10年以上 ～15年未満	60代	情報提供
		定期的に集まる場があれば参加してみたい。
		同一事業所に複数のカウンセラーがかかわっていた際の、ケース共有
		情報交換の場
5年以上 ～10年未満	60代	もし派遣カウンセリングが継続的に実施されるものであるならば、対応するカウンセラーを2名体制にいただけると、個人の負担が大きく軽減されると感じます。また、オープンダイアログの考え方を取り入れたグループカウンセリングも選択肢として選べるようになると、対話を通じて解決の方向にも向かいやすくなるのではないかと思います。
		活動後のフローや事例検討
	40代	定期的に集まる場
1年以上 ～5年未満	60代	ケースの共有、フォロー面談
	40代	事前に研修やケース共有の機会があれば参加しやすいです。

宮城回答

支部会員歴	年代	回答
20年以上	70歳以上	ケース共有の機会（事例検討）
	60代	ケース共有の機会
		不定期でのケース共有。
		定期的に半ば強制の研修により能力向上ができると考える
		派遣先の実情や環境、カウンセリングの重要性の認識などがことなりますから、やはり振り返り的な学びの場は必須と考えます。（ケース共有の機会・活動後のフォローの場、個別・集団など）
		スーパービジョン（グループ参加の事例検討会）
15年以上 ～20年未満	50代	少人数制のグループ活動。その中で例に書いていただいたことを実施する
	60代	ケース検討会、カウンセラー同士の交流の場
		活動後のフォロー面談でSVが受けられると、参加しやすくなるかも知れません。
		定期的に集まる場
	50代	複数のカウンセラーでの相談対応
		例に記入されているもの全て、そう思います。実践されているのでしょうか。
10年以上 ～15年未満	60代	基礎力のアップというか、もう一度引き上げが必用
	50代	サポート体制
		派遣リスト等
		経験豊富な先輩からのサポート体制
		事例検討及び情報の共有を定期的に行うことかなと思います。
	40代	個人ではなく、協会として保障してほしい。

派遣カウンセラーとして活動するために、どのようなサポートがあると参加しやすくなりますか。

未経験の方のご意見もご自由にお願いします。

例)・ケース共有の機会(事例検討) ・活動後のフォロー面談 ・定期的に集まる場 など

5年以上 ～10年未満	50代	事例の共有があると助かる。定期的な勉強会があると嬉しいし、参加したいと思う。
		派遣カウンセラーとは、こういった活動をしているのかわからないですが、チームとしてケース共有や面談は必要だと思います。
		・定期的に集まる場、これがひいてはフォローから共有まで可能だと思う。
		仕事内容をもっと詳しく知りたい
		活動後のフォロー面談
1年以上 ～5年未満	60代	情報共有ができる場
	50代	定期的に集まる場、ケース検討
		事例検討
		ケース共有の機会。
		ケース共有の機会、講座ではなく気軽に集まる場
	40代	事例検討
		派遣カウンセラーの先輩と共にそばで勉強もしていきたいし学びたい
		活動前後の面談があると未経験で不安があっても参加しやすいと思います。
		ケース共有やフォローの機会があると良いのではないかと思います。
	30代	重い相談を受けた後のフォロー面談やスーパービジョンがあると、安心して活動が続けられます。派遣という単発的な関わりだからこそ、活動後に振り返り、気持ちを整理できる場が重要だと感じます。困ったときにすぐ相談できる窓口・担当者が明確だと、より心強いです。

福島回答

支部会員歴	年代	回答
15年以上～20年未満	50代	例に挙げてくださった、ケース共有の機会（事例検討）。
10年以上 ～15年未満	60代	もし派遣される立場になったら、事例検討会があれば安心できると思います。
	50代	事例検討、活動後のフォロー
	40代	事例検討
5年以上 ～10年未満	60代	・ケース共有の機会（事例検討） ・活動後のフォロー面談 ・定期的に集まる場 すべてどれでも実施しているものに参加することで、サポートが充実すると思われます。
1年以上 ～5年未満	40代	未経験です。上記にもありますが、「事例検討」や「活動後のフォロー面談」があれば、参加を検討してみようかな？という気持ちになりやすいです。

